

「童
心
」

○電車・車内（夜）

電車内は大学生の集団、酔っている社
会人、イチャイチャしているカップ
ルで騒がしい。そんな中スーツを着
て重たそうにしている鞆を持ち角に
立つ、朝日光（27）。うるさいと思い
ながらイヤホンをつける。

朝日「……」

○コンビニ・外観

朝日、コンビニの袋を持ちコンビニを
後にする。

○朝日家の部屋

ワンルームの部屋に帰ってきてすぐに
朝日は靴下を脱ぐ、ネクタイも外し
ソファーに置く。

朝日「疲れた」

と息を吐きながらソファー下の床に座
る。コンビニの袋からホットスナツ

クとコーラを取り出す。スマホでシ
ョート動画を流しながら、ホットス
ナックを食べる。

朝日「……」

ショート動画を何個もスクロールす
る。一つおしゃれな1日のブイログ
が流れてきて、コメント欄を見る。
コメント欄には【自分に酔いすぎ】
【痛い】【承認欲求の塊】など否定的
なコメントばかり。

朝日「（ふっと左の口角が上がる）」

人を馬鹿にしている自分に気が付き、
スマホを暗くする。

○会社・中（数日後）

同僚数人が共用部分で【最近、朝日さ
ん暗くない？】【彼女に振られたんじ
ゃない】【いや、元から女の影ないっ
て】【モテなさそうだもんね】【いい
人なんだけどね、優しすぎるから】

【同僚とかならちようどいいんだけ
ど】と噂話をしている。朝日、気づ
かれないところに隠れ聞いている。

朝日「……」

朝日、よしと気合を入れ。

朝日「みんなで何話しているの？」

と声をかける。同僚はみんな気まずそう
にしているが、一人が【朝日さん最近元
気ないねって話していて】というと。

朝日「寂しい独り身だからね、休みずっと寝
ているのがよくないのかな」

と明るく振る舞う。同僚は笑ってい
る。

朝日「なんかいい趣味あったら教えてくださ
い」

と言いきり残しその場を去る。

朝日「……」

○朝日家の部屋（数日後）

時計は13時を指している。朝日ベッ

ドで寝ている。目を覚ますスマホを
開き。まだいけるとまた寝る。

× × ×

外が少し暗くなっている。朝日は目を
開けスマホを見る。

朝日「（もう夜か）」

ベッドから降り財布を持ち外に出る。

○コンビニ・店内（夕）

朝日、弁当を手取る。

○朝日家の部屋

コンビニのお弁当を食べながらスマホ
を見る。

朝日「（溜息）」

スマホを置く。

朝日「何してるんだろう」

○電車のホーム（数日後）

横を通りすぎるおばあちゃんが折り紙

で織られた四葉のクローバーを落とす。それに気が付き捨るか考える朝日。

朝日「……」

じっと折り紙を見ていると少年が拾い、おばあちゃんに届ける。おばあちゃんは少年に笑顔でお礼を言う。

朝日「……」

○会社・中

キーボードの音だけが響きわたっている。

○道路（夕）

重たい鞆を持ち、疲れた表情で歩く朝日。

朝日「……」

少し離れた距離にいる、着ぐるみを見つける、横には宣伝の案内をする人が立っている。

朝日「！」

着ぐるみは大きく歩く人たちに手を振っている。たまに手をパタパタさせルンルンしているように見える。

朝日「(かわいい)」

と夢中になる。すると人とぶつかってしまふ。【すみません】と朝日は謝り、へこむ。もう一度着ぐるみのほうを見ると、朝日に大きく手を振っている。

朝日「……」

朝日は引き寄せられるように着ぐるみのほうへ行く、着ぐるみは手をパタパタと振りうれしそうにする。

朝日「(笑顔がこぼれる)」

すると横に立っていた案内の人が【どうぞ】と着ぐるみのイラストのステッカーを渡される。朝日は嬉しそうに。

朝日「ありがとうございます」

と受け取る。

○朝日家の部屋（夜）

もらったステッカーを眺め、スマホケースに挟む朝日。

朝日「……」

よしとビニール袋から野菜を取り出し料理を始める。

○電車・ホーム（数日後）

朝日の目の前で女性がキーホルダーを落とす。朝日のスマホの裏にある着ぐるみのキャラと同じ。

朝日「……」

朝日は、はっとして女性にキーホルダーを届ける、女性は「ありがとうございます」
「ございます」と朝日に感謝を伝え去っていく。

朝日「……」

朝日、スマホの裏のステッカーを見て
よしと歩き始める。